

様式A-74

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

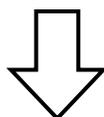
課題番号	19HT0006	分野	物理 地学	キーワード	雷放電、積乱雲、 東南アジア
研究機関名	北海道大学				
プログラム名	手作り雷電波受信器で東南アジアの積乱雲活動をモニターしよう				
先生(代表者)	高橋幸弘(たかはしゆきひろ)・大学院理学研究院・教授				
自己紹介	大学院生時代に、オーロラの研究で日本南極地域観測隊に越冬隊員として参加。その後宇宙と地球をつなぐスプライトやエルブスという上空の放電発光から、通常の落雷に興味が増大。現在、フィリピンを中心とした世界随一の雷観測網を作るとともに、大学で開発した人工衛星で雷雲の撮影を行なっています。				
開催日時・募集対象	2019年8月20日(火)	受講対象者	高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	北海道大学理学部8号館玄関前		(集合時間)	9:40 AM	
開催会場	北海道大学理学部8号館(2階コスモスタジオ) 住所: 〒060-0810 北海道札幌市北区北10条西8丁目 アクセスマップ URL: https://www.cosmo.sci.hokudai.ac.jp/~psg/				
内 容					
ゲリラ豪雨などの集中豪雨は、国内外で多大な被害を出し続けていますが、その予測は、最先端のレーダーやスーパーコンピュータを用いてもいまだ容易ではありません。このプログラムでは、その問題の克服につながると期待される雷の広域観測に挑戦します。3,000 km 以上遠方の東南アジアで発生する雷に伴う電波を、自分達で組み立てた観測装置で捉え、積乱雲活動の把握や降雨の予測にチャレンジします。					
スケジュール				持ち物	
09:40-10:00 受付(集合場所:北海道大学理学部8号館前)				・筆記用具 ・電卓またはその代わりになるもの	
10:00-10:15 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)					
10:15-11:15 講義「雷現象のメカニズムと気象及び宇宙空間との関係」 および「雷放電電波の計測原理」				特記事項	
11:15-11:30 休憩・実験準備				・高校・中学などの教員の方の見学も歓迎します。 ・昼食は本学で用意しますので不要です。	
11:30-12:30 観測装置組み立て					
12:30-13:30 昼食、休憩(北海道大学中央食堂)					
13:30-14:00 観測装置の動作試験					
14:00-15:30 東南アジアの雷を観測					
15:30-16:30 データ解析					
16:30-17:00 結果の発表、議論					
17:00-17:20 修了式(未来博士号の授与)					
17:20 終了、解散					

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	北海道大学大学院理学研究院 高橋 幸弘(たかはし ゆきひろ)
住所：	〒060-0810 北海道札幌市北区北 10 条西 8 丁目
TEL 番号：	011-706-3567
FAX 番号：	011-706-9244
E-mail：	yukihiro@sci.hokudai.ac.jp
申込締切日：	2019年 7月 10日(水)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
高橋幸弘	H24-27	基盤研究 A (海外)	24253002	アジア雷放電観測網による集中豪 雨災害の予測



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。